



# 松江四中だより

3月号

「生徒の夢や希望を育む学校」

教育目標

よく学び

心ゆたかに

たくましく

校長 高萩 広志

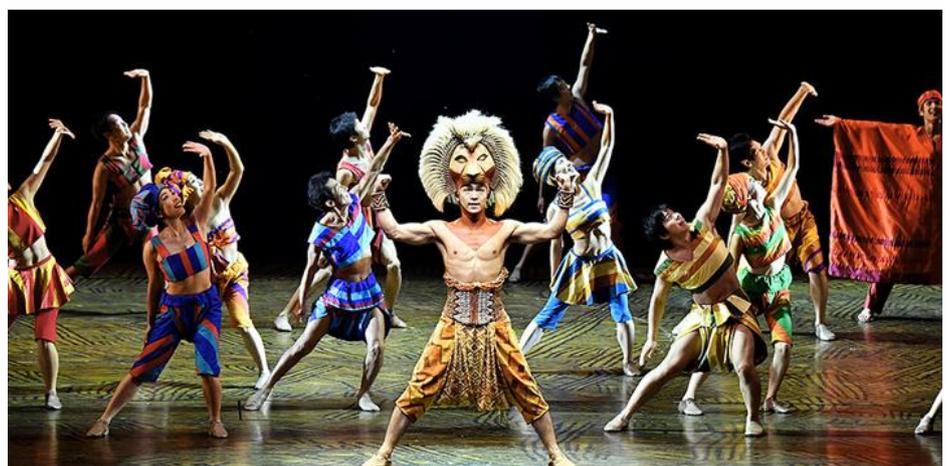
## 年度末を迎えて

新型コロナウイルスによって振り回された激動の令和2年度もあと2週間で終わりを迎えます。今年度ほど、これまでの日常が通用しなかった年はありませんでした。学校行事を次々と中止せざるを得なくなり生徒たちの心情を思うと心が痛みます。しかし、学校生活では新しい生活様式も定着し衛生面は昨年度よりレベルが上がりました。心配されていた授業も年度末には例年通りの学習内容が終わり、3年生は卒業遠足と修学旅行の代替行事も実施することができました。今後も予測が難しい状況は続きますが、ピンチをチャンスに切り替える発想をもって困難を乗り越えていきたいと思えます。保護者の皆様や学校関係者の皆様には大変お世話になり心より感謝申し上げます。来年度も引き続きのご支援をお願いいたします。

## 3年卒業遠足

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、たくさんの行事が中止となりました。ようやく3月8日(月)に3年生の卒業遠足として、相模湖プレジャーフォレストに行きました。やや雨の中の開催となりましたが、バスの中や園内では楽しそうに過ごす姿がたくさん見られました。

また、金曜日には劇団四季の「ライオンキング」では、初めてミュージカルを見るという生徒がほとんどで、生で見る舞台の迫力や美しさに感動していました。中学校時代の良い思い出にしてください。



## SDGs アクション (松江第四中学校 SDGs の取り組み)

今年度も松江第四中学校ではSDGsの取り組みを行いました。SDGsとは「持続可能な開発目標」で国連が2015年に定めた2030年までに達成を決めた持続可能な17の開発目標のことです。

昨年と同様に夏休みに、17の目標の中で何を優先的に取り組むか考え、目標達成のための行動をしました。「1 貧困をなくそう」や「13 気候変動に具体的な対策を」に取り組んだ生徒が多くいました。

11月にはSDGs月間として、授業の中でSDGs 17の目標にあてはまるものを探し取り組みを行いました。報告用紙には12回書ける枠がありましたが、12回以上書き、用紙の2枚目に突入する人もいました。17項目の中で「10 人や国の不平等をなくそう」や「16 平和と公正をすべての人に」を記入する人が多く、教科では社会や道徳で、見つけた人がたくさんいました。教員もSDGsの授業実践を報告し合いました。そして冬休みも夏休み同様に、SDGs 17の目標の中から選び取り組みました。

SDGsに対する取り組みは、現在社会でも広く取り組まれており、日々拡大しています。2030年までに達成することを目指し、松江第四中学校でも今後も取り組んでいきます。



## 生徒の活躍 (3年)

|           |            |    |    |
|-----------|------------|----|----|
| 都教育委員会優良賞 | 4組         |    |    |
| 体育優良賞     | 1組         | 3組 |    |
| 産業教育優良賞   | 2組         | 5組 |    |
| 健康努力賞     | 1組         | 2組 | 3組 |
|           | 4組         |    |    |
| 皆勤賞       | 1組 4名      |    |    |
|           | 2組 5名      |    |    |
|           | 3組 6名      |    |    |
|           | 4組 6名      |    |    |
|           | 5組 6名      |    |    |
| 3年間精勤賞    | 遅刻+早退=3回以下 |    |    |
|           | 1組 3名      |    |    |
|           | 2組 3名      |    |    |
|           | 3組 3名      |    |    |
|           | 4組 2名      |    |    |
|           | 5組 4名      |    |    |